

ソニーの映像技術を体験し、環境問題がテーマのアニメーションをつくろう！

『アニメーション・ワークショップ』

11月17日（日）開催

ソニーの体験型サイエンスミュージアム「ソニー・エクスプローラサイエンス」（東京都港区台場 1-7-1 メディアージュ 5F）では11月17日（日）、小学1～6年生を対象に、『アニメーション・ワークショップ ～環境問題を考えながら、映像の仕組みを体験しよう～』を開催いたします。

「リサイクル・資源」をテーマに、チームに分かれてクレイアニメーション*を制作する体験を通して、環境問題の現状と対策を知り、ソニー製品に应用されている最新の映像技術を体験できるワークショップとなっています。

講師には、東京造形大学・デザイン学科の山際康之教授をお招きし、同大学の学生スタッフの協力により実施いたします。

※ 粘土（クレイ）で作った人形などを少しずつ動かし、それをコマ撮りして制作するアニメーション。

～ 記 ～

<『アニメーション・ワークショップ ～環境問題を考えながら、映像の仕組みを体験しよう～』実施概要>

- 【期間】 2013年11月17日（日） 13:00～17:00
- 【目的】 環境問題（リサイクル・資源）をテーマにストーリーを構成し、オリジナルのクレイアニメーションを制作します。
環境問題の現状と対策を知ると同時に、映像制作のしぐみを学びます。また、ソニー製品（テレビ）に应用されている最新映像技術を体験することもできます。
参加者はグループに分かれて作品を制作し、チームワークの大切さも学ぶことができます。
- 【内容】 ①「リサイクル・資源」とは？：山際教授より環境問題に関する講義を行います。
②映像のしぐみ：アニメーション（動画）は静止画の連続です。きれいな画像を実現するためのソニーの最新映像技術を体験します。
③クレイアニメーション制作：与えられたテーマをもとにグループで協力してクレイアニメーションを作ります。
④クレイアニメーション発表：パソコンに取り込んで、編集した映像をグループ毎に発表します。
- 【会場】 ソニー・エクスプローラサイエンス内 「サイエンスシアター」
※ワークショップ開催のため、サイエンスシアターで毎週末開催のサイエンスショー「サイエンスパトラー」ならびに「サバイバル×クイズ」3D映像の上映は終日休止とさせていただきます。
- 【参加者】 小学1～6年生の児童 30名（16:00～17:00の発表会は、保護者の方も見学可能です）
- 【参加費用】 無料（別途入場料大人500円、小人300円が必要）
- 【募集要項】 ソニー・エクスプローラサイエンス ホームページ (www.sonyexplorascience.jp) から申込
応募締切り：2013年11月7日（木） 応募者多数の場合は抽選となり、当選者には11月11日（月）着で参加証を郵送します。

ソニーでは、未来を生きる子どもたちが、科学のチカラを応用し、よりよい社会を作っていくための力をつける「きっかけ」となる体験の機会を提供しています。ソニーのエンジニアやスタッフが講師となって、ソニー製品やサービスを利用した工作や実験を行い、科学の原理や技術を学ぶ「ワークショップ」、体験型科学館（東京、北京、ニューヨーク）、技術を社会の力にする仕事をテーマに将来について考える「キャリア授業」。その他、科学に関する「コンテスト」や「実験ショー」など、さまざまな活動を世界各地で展開しています。

詳細はこちら： 「ソニー・サイエンスプログラム」

<http://www.sony.co.jp/ssp/>



写真（4点）は 昨年実施の「アニメーション・ワークショップ」の様子

ソニー・エクスプローラサイエンス

- ◆住所：〒135-8718 東京都港区台場 1-7-1 メディアージュ 5F
- ◆電話：03-5531-2186 （一般の方のお問い合わせ先）
- ◆公式 URL： www.sonyexplorascience.jp
- ◆営業時間：11:00～19:00 （最終入場 18:30）
- ◆定休日：不定休 （年内および年始時期は無休予定）
- ◆入場料金：一般 大人（16歳～）500円、小人（3～15歳）300円



ソニー株式会社が運営する「ソニー・エクスプローラサイエンス」は、ソニーのエレクトロニクス製品やソニーグループのエンタテインメント・コンテンツ（映画、音楽、ゲームなど）に活用される最新技術を楽しく学べる体験型科学館です。